



# 国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報

## THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル  
 ■会長■ 廻 辰一郎 ■幹事■ 河原 大輔 ■会報委員長■ 石井 慎一  
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2020-21年度

### 第2721回

2020年10月2日(金) 点鐘12時30分 (晴れ)

- ◆国歌斉唱 『君が代』
- ◆ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
  1. 真実か どうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情を深めるか
  4. みんなのためになるか どうか

#### ◆お客様紹介

- ◇国際ロータリー第2790地区  
直前ガバナー 諸岡 靖彦様
- ◇国際ロータリー第2790地区  
パストガバナー 櫻木 英一郎様
- ◇国際ロータリー第2790地区第4グループ  
ガバナー補佐 外立 徹様
- ◇米山奨学生 / 黄 思涵さん

#### ◆会長挨拶及び報告 廻 辰一郎会長

皆様こんにちは。本日は、諸岡直前ガバナー、櫻木パストガバナー、外立ガバナー補佐におかれましてはご多忙のところをご来会くださりましてありがとうございます。本日、理事会がありましたのでご報告いたします。来週はガバナーの公式訪問がありますので皆様のご参加をお願いいたします。先週もご報告いたしましたが、新型コロナウイルス対策支援金ということで国立医療センターに寄付をした件につきまして同医療センターから感謝状をいただきました。また、来年6月に世界大会が台北で行われることになっており、情勢次第ですが、是非我々も参加の意思をもって登録したいと思います。そして理事会において、感染症対策をきちんととった上で12月の忘年家族例会を例年どおり実施することが決まりました。懸案になっています第2790地区のグループ再編につきまして、理事会で協議しましたが、この点は、この後の諸岡直前ガバナーの卓話をいただいた後にお話できればと思います。理事会の方針としては、先日の声明文にありますとおり、再編決定の白紙撤回を求めることに決

まっております。本日は以上となります。ありがとうございます。

◆新型コロナウイルス対策支援金・国立病院機構千葉医療センターから感謝状が届きました。 ↓



#### ◆委員会報告

特にございません。

#### ◆幹事報告 河原 大輔幹事

次週9日の例会はガバナー公式訪問です。

#### ◆10月度 誕生日祝い・結婚記念日祝い

##### 《誕生日お祝い》

出井 清会員、齋藤良晃会員  
稲葉隆文会員、戸井田泰明会員

##### 《結婚記念日お祝い》

塩谷邦昭会員、中山 繁会員、石井慎一会員  
出井 清会員、戸井田泰明会員、三神秀樹会員  
花澤 衛会員

#### ◆出席報告 (会員数50名)

出席者数	欠席者数	ビジター	修正出席率
30名	20名	4名	9/18 59.57%

千葉市内例会変更のご案内 [メニュー](#)にご利用下さい。

千葉RC	月		三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	10/13	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火		アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水		京成ホテルミラマレ
千葉北RC	水		ホテルポートプラザがちば
千葉中央RC	木	10/15・10/29	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木		京成ホテルミラマレ

## ◆ニコニコボックス報告

### 《直前ガバナー 諸岡 靖彦様》

諸岡直前ガバナーより頂戴しました。

### 《パストガバナー 櫻木 英一郎様》

今日はお世話になります。よろしくお願いいたします。

### 《第4グループガバナー補佐 外立 徹様》

「いとう米」を早速食べました。名古屋コーチンの「卵掛けご飯」で食べました。真っ白な新米の香りがして、至福の朝で、いつになく良い一日のスタートが出来ました。伊藤さん、ありがとう！

### 《廻 辰一郎会長・河原 大輔幹事》

私たちは、密閉、密集、密接を避けるという新しい生活様式を選択し、新型コロナウイルスとともに生きていくことを受け入れました。本当に戸惑いの連続で、以前のよな日常を取り戻したいと願う毎日です。

季節の変わり目は何かと体調が崩れます。くれぐれもご自愛ください。

### 《今井 太志会員》

伊藤和夫会員、毎年、新米を有難うございます。つややかで甘みのある美味しいお米でした。

### 《植松 省自会員》

伊藤さん、「いとう米」を有難うございました。家族で美味しくいただきました。

### 《杉本 峰康会員》

前回の例会では、伊藤会員より、大変美味しいお米を戴きました。本当に毎年有難うございます。あっという間に食べてしまいました…。ご馳走様でした。

### 《松尾 博之会員》

ゴルフ同好会で優勝を果たしました。皆さんのお陰で楽しい一日を過ごすことが出来ました。

伊藤さん、美味しい「いとう米」を有難うございます。

### 《齋藤 良亮会員》

伊藤さん、美味しいお米を有難うございました！！！！

### 《竹尾 白会員》

「いとう米」をありがとう！ 天日干し、さすが！うまかった！

### 《戸井田 泰明会員》

伊藤会員、お米、ごちそうさまです。とても美味しかったです。もうほとんど残っていません。

CSRゴルフ会、4組で確定しました。当日、宜しく願います。

### 《前島 孝夫会員》

「いとう米」を美味しくいただきました。

作り手の気持ちが伝わりました。有難うございました。

本日のニコニコボックス	23,000 円	累計	128,000 円
金の箱	565 円	累計	12,577 円



## 本日の卓話

国際ロータリー第2790地区  
直前ガバナー 諸岡 靖彦様

皆様こんにちは。諸岡でございます。ちょうど1年前の10月11日に、公式訪問という形で千葉南クラブを訪問させていただいて、その際、大変良いクラブだなあと印象を持ちました。本日は、来週の漆原ガバナーの公式訪問の露払いという形で参った次第でございます。私は、副ガバナーという立場であり、また、グループ再編の決定に関わったものでもありまして、漆原ガバナーと同等の責任のある立場として、この場に立たせていただいております。



まず、国際ロータリーと千葉南クラブとの関係性について、改めてお話しをさせていただきたいと思っております。国際ロータリーは定款・定款細則で決めごとをしております。また、標準クラブ定款というものもありまして、これらがロータリーの世界を決める組織規定ということになっています。この組織規定を各クラブが承認をする形で、ロータリーとしての活動に参加できるという仕組みになっております。そして、国際ロータリーには各地域の末端の管理組織として地区という組織がございますが、その責任者がガバナーという立場でして、私も経験をしたことがございます。ガバナーは、その組織規定に基づいて、地区の様々な指導をするということになります。

昨年の訪問の際に、活動計画書を拝見させていただきました。その47頁目に会員の動向という項目がございました。そこには、1964年に千葉南クラブが発足してからの、入会者・退会者、年度末の会員数の推移の表が記載されてまして、ちょうど1997年～2002年の間に大変多くの方が退会をしていることが分かります。これは、当クラブだけではなく、この頃は全世界的に多くのクラブが会員数を減らしてきていることとございました。そこで、国際ロータリーでは、2002年に地区の体制を固めるべく、地区リーダーシッププラン(DLP)と

いう指標が定められ、これが地区ガバナーが地区を管理する際の指標とすることが取り決められました。ただ、当地区では、これまでの間、DLPの指標が機能していなかったという現実がございます。このDLPでは、ガバナー補佐を大変重視しております。ガバナー補佐が各地区の実情を把握し、これをガバナーに伝えて、各地区の指導などをしていくということになっています。私は、昨年1年間、各クラブを回らせていただきましたが、押しなべて言うと、都市部の活動にはなかなか追いつかないという印象を抱きました。たとえば、財団の年次基金への寄付というものが、これは、一人平均150ドルというところが目安になっておりますが、なかなかこれが達成されないというのが現実でございます。その原因の1つは、地区がDLPを適切に実行していないということがあると思われま。もう一つは、昨年私も、各クラブに対し、5、6年先を見据えたクラブ戦略計画をもっていただくことを強く推奨しましたが、これは分断と格差が広がる社会情勢に対応するためには、各クラブにこのような中期的な戦略計画をもっていただき、地区とともに協力していくことが地区、ひいては社会の健全のために必要であるという分析に至ったことで、これを原因に求めたものでございます。その意味で、ここ数年度、地区に地区計画戦略委員会というのが設けられていますが、ようやく私の年度を迎えるころに、具体的な動きをすることができまして、その委員会の下に、地区リーダー育成会議と、地区再編会議という2つの分科会的な組織が設けさせていただき、そこで1年間検討を重ねた結果が、今年度当初に漆原ガバナーが打ち出された14のグループを10に再編成していこうという方針と、併せてガバナー補佐の方々を10人に絞るとの方針でございます。

そして、近い将来に、地区を超えた指導者が当地区からも出てほしいというのが私の念願でございます。私の所属しております成田クラブが地区の中でそれなりにやっていたりするのも、ある時期にCLPの洗礼を受け、1年間かけてクラブの中で認知を受けて、それを常に見直しながら、戦略計画を打ち立てたということもあるかと思っております。

このように、地区は、現在の社会情勢に鑑みた長期的な計画を見据えて運営しており、他方で、各クラブは5、6年先を見据えた戦略計画を立てていただき、お互いに、共通の物差し、共通の言語で語り合うことが、地区もクラブもお互いに勢いを高めていくことができるものと考えております。

今回の再編では、たまたま第4グループに負担をおかけするという形になっておりますが、千葉市に基盤を置いておられる第3、第4グループが他のグループと明確に違う点は、密度が高い地域にあり、新しい情報に晒されているということで、とても活発であるということだと思います。そして再編ということになりますと、この活発なグループを動かさざるを得ないという結論に至るわけでございます。ただ、再編についての説明も拙速に過ぎたという側面はあろうかと思っておりますが、クラブの皆様方には、是非、今申し上げた国際ロータリーにおける地区とクラブとの関係を再確認していただき、この第2790地区が将来有用な地区になるためにも、再編についてはよい落としどころを見つけていただければと考えております。

以上でございます。ありがとうございました。

《櫻木パストガバナー》

DLP、CLPについて簡単にご説明いたします。

1996年、1997年に、ロータリーが世間にアンケートをとって、その際、世間にロータリーの存在が全く知られていないことが分かりました。このままではいけないということで、IRが3人の女性職員をマサチューセッツ工科大学に送り込みまして、組織論を徹底的に学ばせました。その組織論から、今後ロータリーがより社会に貢献するための具体的な方法論が出てきました。DLP、CLPというのは、地区もクラブも共に、自分の地区・クラブの現状を顧みて、その現状とのギャップをどうやって埋めていくかを真剣に検討した結果がDLP、CLPでございます。



《米山奨学生／黄 思涵さん》

こんにちは。

毎月1回の例会で皆さんにお会いできて嬉しく思います。

これから修論に向けて頑張っていきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願い致します。



【10月は、米山月間です】

米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年に東京ロータリー・クラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。

財団設立時には59人を採用。98年には過去最高の1,100人となりました。2005年以降は、寄付額に応じて採用数を調整。20年の採用数は883人となっています。

（ロータリー米山記念奨学会資料より）

第2722回例会

《ガバナー公式訪問》

日時⇒ 2020年10月9日(金) 点鐘12:30

卓話⇒ 国際ロータリー第2790地区

ガバナー 漆原 摂子様

第2723回例会

日時⇒ 2020年10月16日(金) 点鐘12:30

卓話⇒ 『今を生きる』

ことのは語り 木村 悠方子様

《会報担当：畑江 大介》